

## 『林業普及現地講座』を開催しました (岩泉地方林業普及協会主催)

### 1. 開催概要

岩泉地方林業普及協会では、去る7月28日、会員と地域の森林・林業関係者相互の連携を図り、地域一体となつての林業の活性化と、参加者が共通意識を持って林業の振興に取り組むことを目的として、林業普及現地講座を開催しました。

講座には、普及協会の会員をはじめ、会員以外の方も含め、30名の参加がありました。

### 2. 現地講座の概要

現地講座の開会にあたり、主催者である佐々木大和 岩泉地方林業普及協会会長から挨拶をいただき、その後現地講座に入りました。



「佐々木会長の挨拶」と会場内の状況

現地講座の内容は、「情報提供」と「意見交換」の2部構成とし、情報提供では、①「森林・林業の再生と展開方向について」高橋所長、②「先進的な林業機械の導入事例について」木越主査林業普及指導員、③「クマ撃退体験談、松くい虫・ナラ枯れ被害の現状と対策」について、佐々木技師が、それぞれ講演を行いました。



「クマ撃退時の状況説明」

### 3. 意見交換

情報提供の後には、会場を移し意見交換会を開催しました。

情報提供の席では、なかなか質問は出まらなかったが、膝を交えての席では質問や意見交換が活発に行われました。特に、今年はクマの出没情報が多い中、「クマの撃退体験談」への関心が高く撃退時の状況等について、撃退者への質問等、活発な意見交換が行われました。

### 4. おわりに

今回の現地講座でも、県から情報を発信するだけでなく、意見交換により関係者の意見も聞くことができ、大変有意義なものとなりました。

これからも、現地講座等の場を利用して、情報発信・意見交換を行いながら、地域の林業活性化を図って行きたいと思います。